

## 第2回 江東未来会議

(第3分科会：健康・福祉分野)

### 次 第

日時：平成19年10月9日(火) 午後7時00分～9時00分

場所：江東区役所 7階 第73会議室

- 1 開会
- 2 事務局からの連絡事項
- 3 配付資料の概要について
- 4 ワークショップ  
(テーマ：健康・福祉分野に関する現状と課題の検討)
- 5 その他
- 6 閉会

(配付資料)

- 第1回江東未来会議 議事概要
- 当日の進行表(案)
- 今後の進め方(案)
- 江東区マップ

## 江東未来会議第3分科会「健康・福祉」 本日の進行スケジュール(案)

### 1. 検討の進め方

- ・今回は、全員がより多く議論に参加することができるように、班別討議形式により検討を行います。
- ・第2回では、10年先のありたい将来の姿とその実現に必要なこと、課題を幅広く皆さんで議論し、当分野における問題意識の共有を図ります。

### 2. 本日の進行スケジュール（時間配分の目安）

時間	項目	内容
19：00～19：05	開会；議事次第説明 コーディネーター紹介	事務局より、議事次第の説明、配布資料の確認、コーディネーター紹介を行います
19：05～19：10	基本構想とはなにか	事務局より基本構想とはなにか、区の施策体系における位置づけなどについて説明します
19：10～19：20	2回目の進行と全体のスケジュールの確認	検討成果のイメージと提案の活用方法を確認し、2回目から7回目までのスケジュールを確認・議論し、皆さんで合意します。
19：20～19：25	ワークショップの進め方について説明、グループ分け	本日のワークショップ（グループ討議）の進め方について説明します。 また、グループ討議を行うため、各グループ毎の進行役・発表者を決定します。
19：25～19：55	ワークショップ(グループ討議) ①	10年先のありたい将来の姿を出し合い、その理由を考えます。
19：55～20：05	グループごとにまとめの発表①	発表と質疑応答を行います。
20：05～20：15	休憩	
20：15～20：45	ワークショップ(グループ討議) ②	ありたい将来に至るために必要なこと、課題などを挙げ、問題意識の共有を図ります。
20：45～20：55	グループごとにまとめの発表②	発表と質疑応答を行います。
20：55～21：00	全体のまとめと次回のテーマ説明	
21：00	閉会	

### 3. グループ討議にあたってのお願い

- ・ 第一回会議資料3に記載された以下の「討議のルール」を再度ご確認ください。

#### <江東未来会議・討議のルール>

1. 時間は有限であることを認識しましょう
2. 参加者の自由な発想を尊重しましょう
3. 区全体の視点で考えましょう
4. 少数意見を尊重しつつ、常に合意形成に努めましょう
5. 一度合意した内容は最大限に尊重し、共有しましょう

- ・ グループ討議の際には、進行役や発表者を決定しますが、その人に任せるだけではなく、各自で行う、協力するなど、全員が主体的に参加するようにしてください。
- ・ グループごとの討議の記録は、ポストイットと模造紙に書き出された内容をもとに作成します。記録に残したい意見等はすべてこれらに書き出すようにしてください。

## 江東未来会議第3分科会「健康・福祉」 今後の進行スケジュール(案)

3月の発表会に向けて、次のような進行スケジュールを想定しています。ただし、会議の進行状況等に応じて、参加者の皆さんと協議の上、進め方については柔軟に対応していきたいと考えております。

回	検討事項	検討内容
第2回 10月9日	ありたい姿と課題	10年先のありたい将来の姿とその実現に必要なこと、課題をワークショップ形式で出し合い、問題意識の共有を図ります(今回)。
第3回 11月6日	課題の整理と抽出	前回の意見を踏まえ、グループごとに現行の基本構想を読み直し、課題の整理を行います。優先的に考える課題の抽出のために、見学すべき施設などを検討していきます。
第4回 11月下旬～ 12月上旬	施設の見学や聞き取り	第3回で整理した取り組むべき課題に関連する施設の見学会等を実施します。
第5回 12月18日	目指すべき将来像とまちづくりの方向性に関する検討	これまでの検討結果をとりまとめた資料を提示し、グループとしての提言の方向性を明確します。また、提言書の目次構成・フォーマットを提示しとりまとめのイメージを共有します。
第6回 1月下旬	提言書のとりまとめ	提言書のとりまとめを行います。とりまとめにあたっては、新基本構想の検討に活用され、反映されることが期待できる内容、構成となるよう、心がけます。
第7回 2月下旬	提言書最終確認	区民提言書の最終確認を行うとともに、発表会の運営シナリオの確認や、発表会のパネラーなどの分担等について検討します。